



3月の園だより

令和7年2月28日
新宿区立あいじつ子ども園
園長 上村 清香

「笑顔がいっぱい 緑がいっぱい わくわくすること 毎日いっぱい」

園長 上村 清香

広場には菜の花のつぼみが膨らみ、チューリップの芽がぐんぐん伸びて、春の訪れがもうすぐそこまで来ていることを感じます。

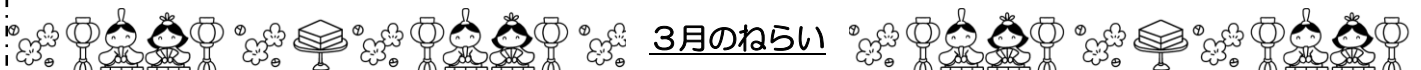
「きょうもさかみちを のぼっていこうね おかのうえにある たのしいこどもえん えがおがいっぱい（イエー！） みどりがいっぱい（イエー！） わくわくすること まいにちいっぱい（イエー！）」

～ あいじつ子ども園園歌より 一部抜粋 ～

毎朝、園に向かう坂道を上るたびに園歌の冒頭の歌詞を思い浮かべ「今日は子どもたちが、友達や先生と一緒に、どんな楽しいことをして遊ぶのかしら！」と一日の始まりがわくわくすることです。

もうすぐ卒園、進級を迎える子どもたちの遊びや生活は、いきいきと自信に満ち溢れています。4歳児は、5歳児年長組より、今まで園のリーダーとして担ってきた誕生会の係や、ボルト（ウサギ）やスイスイ（亀）のお世話の仕方を教わり、引き継いでいるところです。「よろしくね」とバトンを渡され張り切っている子どもたちです。もうすぐ年長組になるという期待や自信からか、遊ぶ時には思い切りのびのびと遊び、係をする時や話を聞く場面では真剣な態度で臨んでいます。先月の誕生会では、4歳児が、雪だるまのペープサートと楽器の演奏を発表しました。その雪だるまのペープサート劇場は、クラスで自分で作った雪だるまに棒を付けてペープサートを作り、椅子をたくさん並べてお客さんを招待し、司会役の子どもが進行をしていたものです。少し前に招待された5歳児のお店屋さんへの憧れから刺激を受けたこともあるでしょう。担任が遊びを学級全体の活動として取り上げ、みんなに見えるくらい大きな雪だるまのペープサートを作り、合奏も合わせて発表したのです。友達を意識して動いたり、リズムを合わせたりするなど、いきいきと表現していたのは、自分たちの考えた遊びだったからだと思います。

5歳児は、投げコマに夢中なんです。入れ子になった台を、階段状に並べて一番上の段から投げコマを投げて、階段をどこまで降りることができるのかという遊びを繰り返し楽しんでいます。コマを手に行っている子どもや、周りにいる子どもも誰かが投げようとする瞬間は、話すことをやめてじっとコマや投げている友達の手元を真剣に見ています。コマがうまく回って、階段を降りてくると拍手や歓声が上がります。友達の肩に手を置いて一緒に喜び合う姿や「〇〇君、すごいね！ここまでできたんだよね」などと自分のことのように一緒に喜んでいる子どもの姿に心の成長を感じました。「〇〇君はコマ名人だよ」と話すと「見て！もっとすごいよ。コマ王になったんだ」と自分たちで考えて作った「コマ王」のメンバー表を見せてくれました。保育者が作った「コマの達人」からもっと上達すると「コマ名人」「コマ王」となることを遊びの中から考えて作ってきたのです。ひとつの遊びを試行錯誤していくうちに、もっとこうしたら面白くなる！ということ友達同士で話し合い、受け入れ合って進める姿は今後もきっと様々な場面で生きる力となっていくことなのでしょう。令和6年の「今度の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会 最終報告」では、幼児教育の自発的な活動としての遊びは、幼児期特有の学習。幼児期は、知識・技能を教え込むのではなく、幼児が保育教諭等との信頼関係に支えられ、遊びを通して楽しいと感じる多様な体験をしながら、小学校以降の生活や学習の基盤となる資質・能力を育てていくことが重要。と示されました。私たちが大切にしている、子どもが夢中になって遊ぶ重要性が示されていると感動いたしました。この報告を踏まえて、より一層子どもの主体的な遊びを大切にしたい教育・保育を実践してまいります。一年間、保護者の皆様、地域の皆様方には、本園の教育・保育へのご理解とご支援を賜りましたことに感謝申し上げます。



3月のねらい

ひよこ組（0歳児）

- ・食事や衣服の着脱など、自分でやってみようとする。
- ・保育者と関わって遊ぶ中で、簡単な仕草や簡単な言葉で自分の思いを伝えようとする。

あひる組（1歳児）

- ・保育者や友達と関わる中で、自分の気持ちを簡単な言葉や仕草で表現しようとする。
- ・戸外に出て春の気候の心地良さを感じながら散歩や体を動かすことを楽しむ。

ぺんぎん組（2歳児）

- ・進級に期待をもち、身の回りのことを自分からしようとする。
- ・いろいろな遊びの中で言葉のやり取りをしながら、保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

こぐま組（3歳児）

- ・大きくなったことを喜び、進級することを楽しみにする。
- ・友達や保育者と同じイメージをもちながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

ちゅうりっぷ・たんぽぽ組（4歳児）

- ・進級に期待をもち、自分たちで生活を進めていこうとする。
- ・友達と関わり、互いに思いや考えを出しながら自分たちの遊びを十分に楽しむ。

ばら・ひまわり組（5歳児）

- ・友達同士、互いのよさを認め合いながら、つながりを深める。
- ・就学への期待をもち、卒園までの見通しをもって生活する。

令和6年度 3月行事予定

日	曜日	行事等
1	土	
2	日	
3	月	ひなまつり ①誕生会 身体測定（5歳児）
4	火	身体測定（4歳児）
5	水	②ありがとうの会（3・4・5歳児） 身体測定（0・2歳児）
6	木	身体測定（1・3歳児） 園医回診 14:30
7	金	③避難訓練
8	土	
9	日	
10	月	卒園式総練習（4・5歳児） 10:00～11:00
11	火	
12	水	施設見学 15:30
13	木	
14	金	卒園式（5歳児・保護者） 10:00～11:00 1号認定児（4歳児） 11:40（5歳児） 11:50
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	春分の日
21	金	④3学期終業式（4歳児） 1号認定児（4歳児） 11:40
22	土	
23	日	
24	月	春季休業日始（4/6まで）
25	火	園医回診 14:30
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

【行事内容】

①3日(月)誕生会

0～3歳児は各クラスで、4・5歳児は合同で司会を行いながら3月生まれの友達の誕生をお祝いします。今月は司会進行係を5歳児から引継いだ4歳児ちゅうりっぷ組、たんぽぽ組が行います。ときどきわくわく、はりきって取り組んでいます。

②5日(水)ありがとうの会（3・4・5歳児）

4月から子ども園のことを教えてくれたり、一緒に遊んでくれたりした年長組さんに向けて、感謝の気持ちを伝える会です。3・4歳児が歌やプレゼントを贈ります。

③7日(金)避難訓練

毎月いろいろな場面を想定して行ってきた避難訓練。今月は午睡時間帯に安全に避難することができるように対応します。

④21日(金)3学期終業式（4歳児）

11:00から行います。
24日からアットホームタイムになります。
1年間が終わったことを知り、休みに入る1号認定児も登園する2号認定児も交通事故や事件にあわないように、進級することに期待を持ち過ごせるように話を聞きます。

【第15回卒園式】3月14日（金）

あいじつ子ども園 体育館にて 10:00 開式
ばら組とひまわり組の42名の子どもたちが、あいじつ子ども園を卒園します。5歳児保護者の皆様と来賓の皆様と職員で子どもたちの門出をお祝いします。

4歳児のちゅうりっぷ組、たんぽぽ組の子どもたちもお祝いの気持ちを込めて、参加する予定です。

【延長保育の申し込みについて】

（18:30～19:30 までの保育）



令和6年度延長保育を利用の方も令和7年度の申し込みが必要になります。令和7年度4月から延長保育希望の方は、3月6日（木）が締め切り日です。

【胸囲測定の廃止について】

厚生労働省研究班の検討により、胸囲は胎児や新生児の発育評価に活用されているが、3～4か月健診以降の健診では測定根拠に乏しいことが示された。それにともない、新宿区でも、令和6年4月改訂の母子健康手帳において、胸囲を記載する項目は削除されている。新宿区立子ども園・保育園でも令和7年度4月入園児より、胸囲測定を実施しないことになりました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

（看護師 久和）

